

2007年5月30日

規制改革会議第一次答申について

社団法人 経 済 同 友 会
代表幹事 桜 井 正 光

1. 今年1月に発足した規制改革会議が、草刈議長の下、集中的に議論を重ね、短期間で第一次答申を取りまとめられたことに対し、関係者のご尽力に敬意を表したい。
2. 今回の答申では、レセプト完全オンライン化に伴う審査支払業務の抜本的見直しや、貿易関連手続きのワンストップ化など、国民生活の質的向上及び日本の競争力強化に資する内容となったことを評価したい。
3. 今回の成果を突破口として、引き続き、より大胆な規制改革への取り組みを期待する。特に、医療分野においては、電子カルテの導入や混合診療の全面解禁、保育分野においては、「保育バウチャー」の導入による利用者直接補助への転換など、豊かで活力ある経済社会の実現に向けた、改革の推進を望む。

以 上